



# 週報

■5月は、『青少年奉仕月間』

第1522回例会 2018年5月10日 Vol.32/No.40

## ■本日の例会／第1523回 平成30年5月24日(木)

- 会長・幹事報告
- 各委員会報告・各委員長
- 青少年奉仕・渡邊 勝 委員長

## 【出席率状況報告】

- ・会員数……………52名
- ・出席者……………28名
- ・欠席者……………24名
- ・出席率……………46.15%
- ・4/19の修正出席率…76.47%

## ■会長挨拶



田中 寿 会長

今月は青少年奉仕月間です。

以前、会長の時間の中でインターアクトとローターアクトの話が少しだけした記憶があります、私たちのクラブは現在IA・RAの双方のクラブ

を組織しています。宮崎海洋高校内のIAと現在渡辺委員長にお骨折りを頂いておりますローターアクトクラブが再生の途中であります。これらはいろいろなクラブがそれぞれに組織を持っているわけですが、正直当クラブのIA・RAに関してはうまく機能している状態ではないと感じております。クラブとしての関わり方を再考する必要があると思います。

RAに関しては渡辺委員長がかなりうまくやっています。喫緊の課題は社会人の会員を入れることですがこれは会員の皆さんのご協力が必要です、次年度も渡辺さんに委員長をお願いいたしますので是非協力をお願いいたします。

IAに関しても、海洋高校の生徒が会員一名になってしまっていますが、校長先生が非常に興味を持っていらっしゃることもあり、現在、江口IA委員長とコンタクトを取っているところです。当クラブでは例年2ないし3名の若者を台北に派遣し台北龍山クラブで受け入れていただいています。昨年まではローターアクトの会員を派遣していたのですが、インパクトに欠ける面もありましたので、今回理事会に諮ったうえで海洋高校に打診をし、先日、学校からも是非お願いしますという返事を頂いており、現在学校において候補者の選考を進めているところです。

学校側のお話では文部省などが展開している派遣事業等もいくつかあるのですが、なかなか要求される学力レベルが高すぎてなかなかチャンスがもらえない、逆に生徒の意識を高めるためにも是非そういった機会を与えてやりたいという話をしてもらいました。

それも含めて今後のIA活動につないでいけたら良いのではないのでしょうか。

出来れば保護者を含めて当クラブのメンバーが趣旨説明と面接をして早急に決定したいと考えております。これもまた会員の皆さんのご協力をお願いすることになりますのでよろしくお願いたします。

## ■幹事報告

生駒俊明 幹事



・5月のロータリーレートは108円です。

・R財団、米山寄付の締め切りを5月24日にいたします。

・5月17日(木)は龍山RCへ訪問の為特別休会です。

## ■米山奨学金授与式

ハナ アカリ アリフィン 様



## ■入会式

紹介者 黒木雄一 委員長



この度、皆様のご承認をいただき、中央クラブに外山政典氏をお迎えすることができました。

外山さんは、高岡町のご出身で宮崎工業高等学校を出て九電工に44年間勤務され、この度、甲斐前会員の後任として(株)みやえいの代表取締役社長に就任されました。

ご家族は4人のお子様をお持ちですが、現在は奥様との二人暮らしだそうです。

ロータリーは初めてのご経験ですので皆様には創

立会長の「人の輪とホスピタリティー」でご指導いただきますようお願いいたします。



## ■会員卓話

生駒俊明 幹事



1. 2011年3月11日に起きた東日本大震災の医療ボランティアで翌月4月20日～4月25日に東日本大震災の被災地である宮城県に九州山口薬剤師会チームとして参加しました。九州からは私と延岡、長崎の薬剤師合計3名が気仙沼市に派遣され、3人がそれぞれ別々に分かれボランティア活動に当たりました。大震災による津波でほとんどの船(フェリー)がやられてしまい、私は大島に行くことになりましたが大島に行く小型船が1隻だけしかありませんでした。大震災前はフェリーが多くの人や車を運んでいて気仙沼まで1時間に1往復以上ありましたが、大津波による破損、炎上などで壊滅的な被害を受けて全く運航されていませんでした。

聖マリアンナ医科大学の医療スタッフ(Dr 2名、看護師2名他)と私と東京都薬剤師会の2名の薬剤師医療ボランティアチームで仙沼港チームから大島に渡り、被災地の人々の医療に携わりました。大島の中心部の小学校の教室が診療所として利用され、薬の仕分け・医師の処方サポート・服薬指導などを行ないました。現場では思った薬剤がなかったり規格違いだったりいろいろ大変でしたが、現場でDrと話し合いながら処方内容を決定しました。医療チームは1つにしっかりとまとめ、医療職種の違い、年齢、肩書き、性別などに捕われず、一人一人が持っているだけの力を十分発揮しました、最善の医療を提供する事ができました。診療の合間に避難所の方々といろいろお話をさせて頂きました。「かかりつけ病院の専門外来が再開しているかどうか知りたい」などいろいろ要望や質問がありました。

未だに東日本の被災地が完全に復興しておらず現実の厳しさを思い知らされます。

当時のボランティア活動を振り返り、家族や会社のスタッフ、薬剤師会の皆様に協力して頂き、心から感謝しています。私は幸運にも現地のボランティア活動に参加できましたが、参加できない方も同じ気持ちだと思います。昨年発生した熊本地震などの被災地の方々の為に自分が出来る事をこれからも継続的に行っていきます。

2. 糸数会員の高校時代の同級生でいらっしゃいます東京の玄文社の福永様からの日本で唯一の医療系情報月刊誌の「医歯薬」の原稿依頼を受けまして5月号に掲載されました記事を紹介させて頂きま。宮崎市内生目台で現在「さくら薬局」「チェリー薬局」の2店舗を運営しています。人生には多くの紆余曲折がありますが薬剤師を目指したきっかけから、神戸での学生生活、地元宮崎で薬局を開業するに至るまでの道のりを振り返って話をさせて頂きました。

事業を広げていくことにこだわりありません。利益追求ではなく患者さんをはじめ自分と関わり合う方々や薬局にきて頂く患者さんをはじめ、周りの人を幸せにする事で自分も幸せになる(情けは人の為ならず)と思っています。

宮崎中央ロータリークラブの皆様方に出会えたことに心から感謝しています。これからもよろしく願っています。

## 出席委員会報告

甲斐裕隆 委員長

◆4/19メイクアップ者名 (敬称略)

井上真由美、押川紘一郎、黒木雄一、野村勝政、秦喜八郎、松田くるみ、湯浅敏幸、田中正訓

## ■誕生祝い (敬称略)

●長友幸一郎…75才の誕生日を五月七日に向える事が出来ました。多くの方々にお祝いをしていただきありがたく感謝しています。これからも元気でがんばります。



発行/ 宮崎中央ロータリークラブ

●事務局 〒880-0804 宮崎市宮田町10-25 宮田町ビル TEL.0985-22-6767 FAX.0985-22-0288  
●例会場 〒880-8545 宮崎市山崎町浜山 シーガイアコンベンションセンター TEL.0985-21-1155(毎週木曜 12:30~13:30)  
会長/田中 寿 副会長/山川 力 幹事/生駒俊明